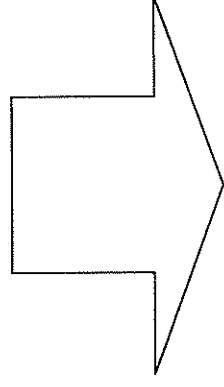


# 湖南省障がい者就労情報センターに ついて

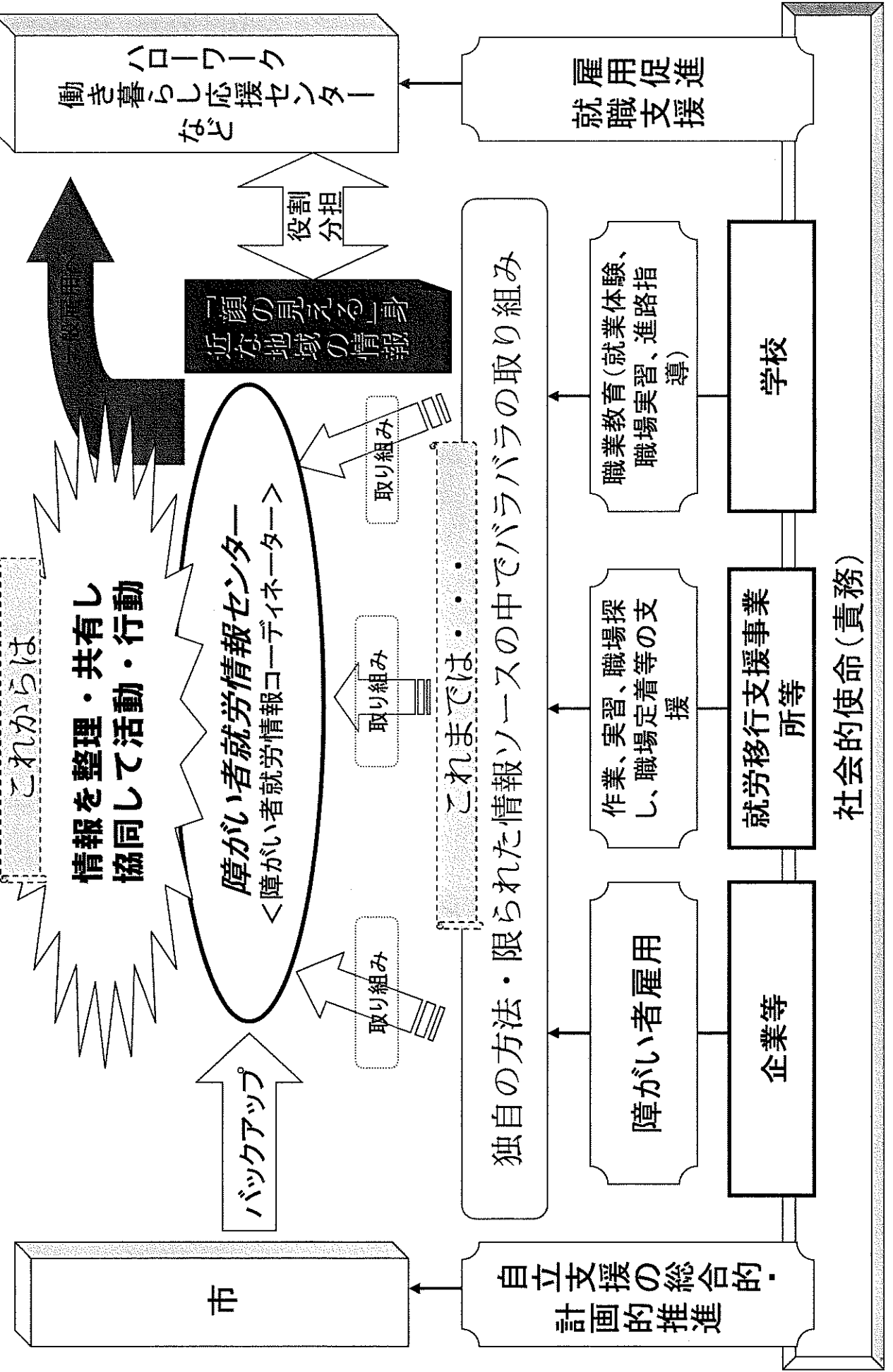
## 障がい者就労情報センター設置のねらい

☆身近な地域(市の区域内)において就労に関する情報を一元的に集約・提供し、人と仕事のきめ細かなマッチングを図ることで就労支援の効率化と企業の負担軽減を図り、障がい者の働くチャンスを広大する。



乳幼児期から成人期までの一貫した自立支援システム (湖南  
市発達支援システム)の完成をめざす

障がい者就労情報センター設置のねらい  
 「障がい者就労に関する活動・行動の結集」



社会的使命(責務)

# 基本コンセプト

- 「顔の見える」身近な地域の情報拠点
- 企業と就労支援事業所等との橋渡し(マッチング)
- 当事者、家族の事業への参画
- 市民、企業(事業主)との協働
- 就労移行支援事業等新たな就労支援サービスとの一体的活動(人的、資金的)
- 商工業団体・行政(商工労政、福祉)のバックアップ

◇分散している情報と支援を結集◇  
※まず既存資源+αでスタート※

障がい者就労情報センター  
＜障がい者就労情報コーディネーター＞

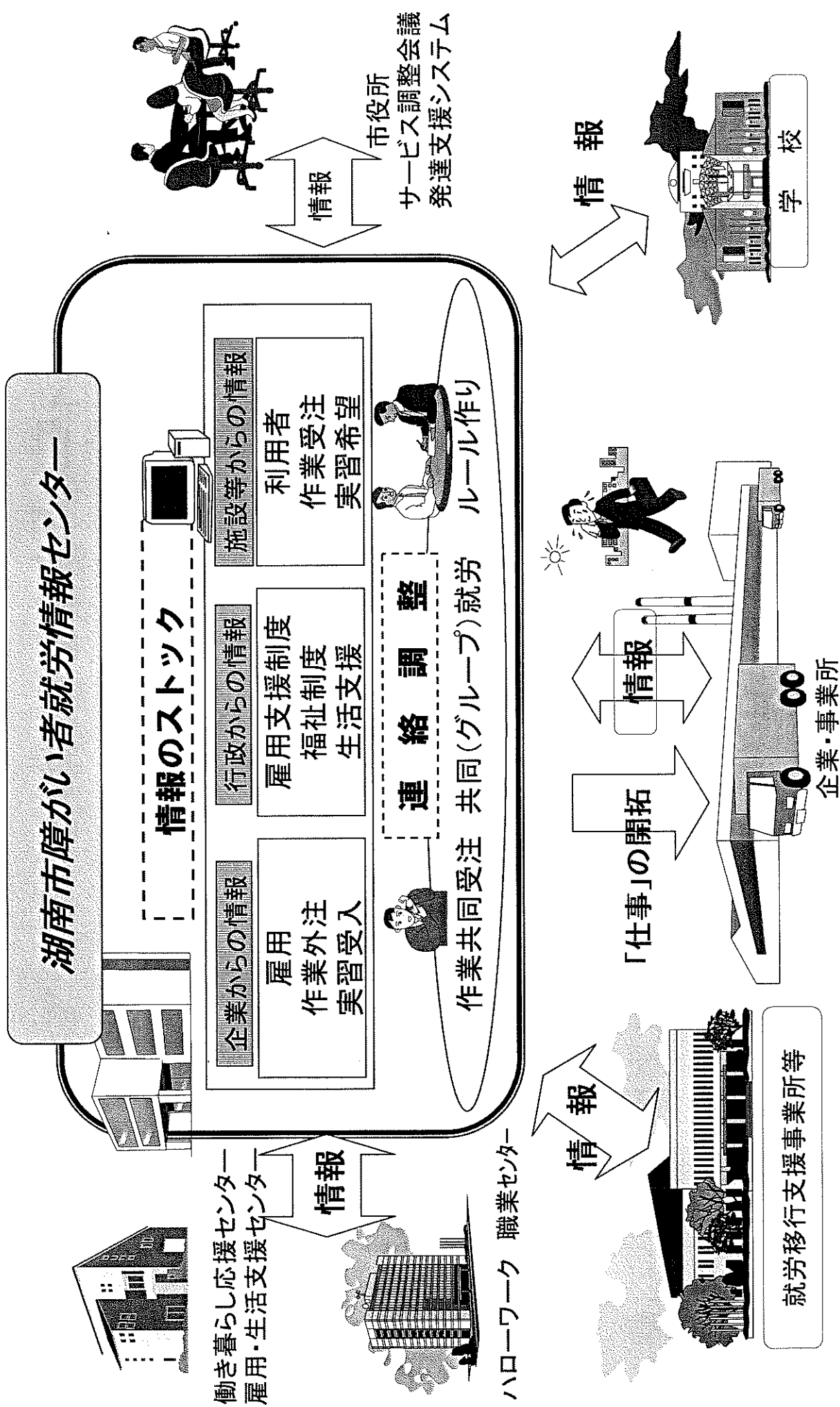
- 企業、就労支援事業所・学校訪問
- ジョブガイダンス・実習
- 啓発活動・イベント

# 障がい者就労情報センターの役割

- 「仕事」の開拓
  - ・ 企業からの情報収集
    - 採用予定(実習含む)、作業外注(施設外授産含む)
    - 就労移行支援事業所等からの情報収集
      - 就労予定者(実習含む)、作業受注(施設外授産含む)
- 情報提供活動
  - ・ 企業、就労移行支援事業所・学校等に対する就労情報の提供
- 連絡調整活動
  - ・ ハローワークへの連絡、紹介
  - ・ 働き暮らし応援センターへの連絡
  - ・ 実習、作業受注、グループ就労等の調整(ルール作り)

# ＜湖南省障がい者就労情報センターの機能＞

障がい者就労情報コーディネーターの役割



# 障がい者就労情報センターの機能

＜障がい者就労情報コーディネーターの役割＞

一般就労

会社 事業所 商店など

仕事の開拓

情報  
＜実習先 作業外注＞  
＜対象者 作業受注＞

障がい者就労情報センター

(就労情報コーディネーター)

連絡調整

情報  
＜実習先 作業外注＞  
＜対象者 作業受注＞

情報収集

就労移行支援事業所・学校・生活支援センターなど

障がい者

個別的な相談支援

働き・暮らし応援センター

協同 引継ぎ

ハローワーク

個別具体的な相談支援

職業相談・紹介

共同実習・共同作業

